

い な づ ま

題 字 小 寺 寛 一

発行所 函館地方電気工事協同組合
編 集 総 務 部
住 所 函館市日乃出町7番22号
印刷所 龍文堂印刷株式会社



新装函館駅と工事中の駅前広場

第五十五回通常総代会開催

平成十五年度通常総代会が五月二十八日（水）組合大会議室において総代定数八十二名中七十七名（うち委任状提出十一名）が出席して開催された。

午後一時三十分開催宣言に次いで、吉田理事長より「一向に景気回復の兆しが見えない中、価格競争の激化や低価格での押し付けなど昨年より引き続き市況が非常に厳しくなっております。また公共工事の縮減が業界にさまざまな影響を及ぼしています。この状況を少しでも前向きに取り組み在り方として『でんき元氣・提案型技術営業』の推進を提唱しているところです。現下の経済状況にてらし平成十五年度予算では昨年同様の緊縮予算で取り組み、組合員の一層の連帯と自助努力を求め、ご協力を期待する。」旨の挨拶があった。

続いて議長の選出に移り、指名推薦により池田和徳氏（㈱富岡電気工事）が選出され議案の審議に入った。

第一号議案

平成十四年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書、及び剰余金処分（案）について承認を求める件

第二号議案

平成十五年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について承認を求める件

第三号議案

役員報酬の決定について

第四号議案

平成十五年度組合借入金の最高限度額の決定について

第五号議案

平成十五年度一合員に対する貸付金（債務の保証を含む）の最高限度額決定について

第六号議案

定款の一部変更について

以上の案件の審議すべて満場一致の承認のあと、午後二時五十分総代会は無事終了した。

役員会だより

第一回役員会

十五・四・二八

一、貸付報告

一社五〇万円

二、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

三、総務委員会事項

- (1) 北海道電気工業組合通常総代会の報告について
- (2) 組合脱退申込みについて

◎北日本電建㈱Ⅱ承認(十五・三・三一)

◎㈱北電工Ⅱ承認(十五・三・三一)

◎北光電設Ⅱ承認(十五・三・三一)

- (3) 渡島支庁による電気工業法の立入検査結果について
- (4) 定期健康診断の実施結果について

- (5) 譲渡・譲り受けによる組合加入申込みについて
- (新) 濱野春美 (旧) 濱野力男

- (6) 平成十五年通常総代会について
- (7) 平成十四年度事業報告、決算報告、剰余金処分案について

- (8) 平成十五年度事業計画案、予算案について
- (9) 平成十五年度役員報酬額、借入金金の最高限度額、貸付金の最高限度額の決定について

- (10) 定款の一部変更について
- 四、技術委員会事項

- (1) 北電引込線工事士の認定講習、認定試験の結果について
- (2) 内線工事会社研修会の開催結果について

- (3) 高所作業車運転技能講習開催結果について
- (4) 主任電気工事士研修会の開催結果について

- (5) 地上デジタル放送受信技術講習会の開催について

第二回役員会

十五・六・十六

一、慶弔報告

(南)花田電気代表者ご尊父逝去

小林電機商会代表者病氣入院

細川政明氏(日本電機保全㈱)逝去

小林幸男氏(㈱北電工)逝去

二、貸付報告

三社一〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

- (1) 平成十五年通常総代会について
- (2) 組合脱退申込みについて

- ◎新生テクノス(㈱函館営業所Ⅱ承認(十五・五・三一)
- (3) 代表者の変更について

- ◎山内工業(株)
- (新) 山内千寿子 (旧) 山内尊洲

- (4) 組織の変更について
- (新) (南)青山電工 (旧) (南)青山電工

- (5) 平成十五年第十一回レクリエーションについて
- (6) 函館港まつり「ワッショイはこだて」について

- (7) 役員報酬について
- (8) 事務局職員の給与改定および夏期手当の支給について

- (9) 安全大会の実施について
- (10) 支部の編成替え並びに総代の選出時期について

- 五、技術委員会事項
- (1) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催結果について

- (2) 無墮落昇降柱法訓練の実施結果について
- (3) 第二種電気工事士試験(技能)準備講習会の開催結果について

- (6) 第二種電気工事士試験(学科)準備講習会の開催について
- (7) 無墮落昇降柱法訓練の実施について

第三回役員会

十五・七・三〇

一、慶弔報告

(南)渡部電気代表者ご母堂逝去

(南)北幸電建代表者ご尊父逝去

(南)西澤電気代表者ご尊父逝去

(南)五稜郭カスガ代表者病氣入院

二、貸付報告

三社一〇万円

三、各支部報告並びに提案事項

各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項

- (1) 第十一回レクリエーションの開催結果について
- (2) 電気保安功労者の受賞者決定について

- (3) 代表者の変更について
- ◎日本電設工業(㈱函館営業所)

- (新) 鶴喰哲夫 (旧) 藤原誠一
- ◎北海電気工事(㈱函館支店)

- (新) 平川 孝 (旧) 森岡勝雄
- ◎(南)ドウデン函館支店

- (新) 元地正弘 (旧) 鶴喰哲夫
- ◎(南)向陽

- (4) 安全大会の実施について
- (5) 函館港まつり「ワッショイはこだて」について

- 五、技術委員会事項
- (1) 第一種電気工事士定期講習の実施結果について

- (2) 第二種電気工事士試験(技能)準備講習会の実施結果について
- (3) 計測器事故の誤結線防止について

- (4) 引込線・計測器工事の高品質化について

- (5) 計測器事故の誤結線防止について

組合行事

3月19日 正副理事長会議

20日 主任電気工事士研修会（ホテル函館ロイヤルⅡ一八一名受講）

26日 渡島支庁による電気工事業法立ち入り検査

27日 中央会道南支部事務長会運営委員会に佐藤

事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）

31日 道工業組合役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（道電気会館）

4月2日 道工業組合事務局長会議に佐藤事務局長出席（道電気会館）

4日 八雲支部総会（花巻温泉）

5日 青年部通常総会（ホテルテトラ）

7日 定期健康診断の実施（組合会議室Ⅱ二八二名受講）

8日 赤川支部会議

15日 提案型技術営業推進連絡調整委員会に酒井副理事長出席（道電気会館）

17日 労働保険更新手続（組合会議室）

全日 厚生年金基金資産運営委員会に佐藤副理事長出席（道電気会館）

23日 道工業組合道外役員研修会・役員会に吉田

理事長、佐藤副理事長出席（青森六ヶ所村）

24日 北電函館支店関連工事安全協議会配電部会

に越田職員出席（北電函館支店）

25日 地上デジタル放送受信技術講習会（ベルク

ラシックⅡ六十六名受講）

28日 第一回役員会

全日 中渡島支部会議

5月6日 会計期末監査

13日 商工懇話会に佐藤事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）

14日 引込線工事士本部認定委員会に吉田理事長

出席（札幌ロイヤルホテル）

16日 中央会道南支部事務長会運営委員会に佐藤

事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）

19日 厚生年金基金代議員会に吉田理事長出席（道電気会館）

20日 技術委員会

全日 北支部会議

21日 中央支部会議、赤川支部会議

22日 東支部会議

24日 中渡島支部会議・観桜会（万惣）

27日 中央会道南支部役員会・総会に吉田理事長

出席（ホテル函館ロイヤル）

28日 第五十五回通常総代会

6月4日 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会

6日 （組合会議室Ⅱ二十五名受講）

5日 函館港まつり「ワッショイはこだて」説明

10日 無墜落昇降柱法訓練（北電旧資材管理所跡地Ⅱ一四名受講）

13日 青年部二〇周年記念式典（ベルクラシック）

16日 正副理事長会議

全日 第二回役員会

20日 東支部会議

20日 赤川支部研修旅行（仙台）

22日 道工業組合理事会に吉田理事長出席（道電

気会館）

全日 北支部会議（花びしホテル）

26日 総務委員会

27日 中央会道南支部事務長会総会に佐藤事務

長出席（五島軒駅前店）

全日 十勝協組五〇周年記念式典に吉田理事長出

席（ホテルノースランド帯広）

全日 中渡島支部会議

全日 北松山ブロック無墜落昇降柱法訓練（二

八名受講）

全日 青年部例会（組合会議室）

7月6日 第十一回大レクリエーション大会（グリー

ンピア大沼Ⅱ四〇〇名参加）

10日 建設業災害防止協議会函館支部理事会・総

会に平沼理事出席（建設業会館）

11日 商工中金函館支店五〇周年記念式典に酒井

副理事長出席（ホテル函館ロイヤル）

全日 函館港まつり「ワッショイはこだて」責任

者会議に佐藤事務局長出席（サン・リフレ）

全日 技術委員会

12日 商工中金函館支店五〇周年記念ゴルフ大会

に佐藤事務局長出席（シーサイド）

14日 道工業組合中間監査に佐藤副理事長出席

（道電気会館）

15日 第一種電気工事士定期講習（北洋ビルⅡ一

三九名受講）

全日 提案型技術営業推進連絡調整委員会に酒井

副理事長出席（道電気会館）

23日 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会

25日 （組合会議室Ⅱ二十名受講）

24日 八雲・森ブロック無墜落昇降柱法訓練（二

十四名受講）

25日 道工業組合移動役員会に吉田理事長、佐藤

副理事長出席（苦小牧）

29日 北海道電気安全大会に吉田理事長、受賞者

一名出席（札幌共済ホール）

全日 江差支部無墜落昇降柱法訓練（十一名受講）

全日 江差支部安全大会（北電江差営業所Ⅱ二十

一名）

全日 福島支部安全大会（北電福島営業所Ⅱ十四

名）

30日 安全大会（組合会議室Ⅱ一〇六名）

全日 第三回役員会

8月2日 函館港まつり「ワッショイはこだて」に参加(十字街コース一四〇名参加)

5日 東支部会議

7日 道入札制度研修会に吉田理事長出席(北海道経済センター)

11日 中央会道南支部事務長会運営委員会に佐藤

事務局長出席(五島軒駅前店)

22日 道工業組合移動事務局長会議に佐藤事務局

長出席(登別)

全日 中渡島支部会議

28日 札幌地区提案型技術営業研修会に酒井副理

事長出席(道電気会館)

全日 松崎勉氏函館市功労者受賞祝賀会に吉田理

事長出席(ホテル函館ロイヤル)

全日 北電函館支店関連工事安全協議会臨時配電

部会に越田職員出席(北電函館支店)

9月2日 厚生年金基金代議員会に吉田理事長出席

(厚生年金会館)

4日 技術委員会

11日 函館工業高校インターンシップ現場実習受

け入れ(十四社三十九名)

12日 北部協組五〇周年記念式典に吉田理事長出

席(名寄市グランドホテル藤花)

組合員の異動

◎ 商号・組織の変更

(新)

一、(有)青山電工(八雲支部)

(旧) 榑青山電工

◎ 代表者の変更

(新)

一、浜野電気商会(江差支部)

代表者 濱野 春美

(旧) 濱野 力男

一、山内工業株

代表取締役 山内千寿子

(旧) 山内 尊洲

一、日本電設工業(株)函館営業所(北支部)

所長 鶴喰 哲夫

(旧) 藤原 誠一

一、(株)ドウデン函館支店(北支部)

支店長 元地 正弘

(旧) 鶴喰 哲夫

一、北海電気工事(株)函館支店(赤川支部)

支店長 平川 孝

(旧) 森岡 勝雄

一、(有)向陽(中央支部)

代表取締役 岡田瑠美子

(旧) 岡田 武

一、(株)岩越電機(八雲支部)

代表取締役 田中 恒彦

(旧) 岩越 勲

一、協信電気工業(株)函館支店(北支部)

支店長 小川 陸男

(旧) 加藤 勝利

◎ 住所の変更

(新)

一、(株)富岡電気工事(赤川支部)

函館市美原一四一

(旧) 函館市富岡町二一三七

一

一十六

◎ 脱退

一、北日本電建(株)(中央支部)

平成十五年三月三十一日

組合員の消息

一、(株)北電工(北支部)

平成十五年三月三十一日

一、北光電設(北支部)

平成十五年三月三十一日

一、新生テクノス(株)函館営業所(中央支部)

平成十五年五月三十一日

一、小林電機商会代表者小林金藏殿病氣入院
一、(有)五稜郭カスガ代表取締役五十嵐照夫殿病氣入院

平成十五年

五月十六日 (有)花田電気代表者花田浩二殿ご尊

父花田秀夫殿ご逝去

六月 六日 日本電機保全(株)代表取締役細川政

明殿ご逝去

六月 九日 (株)北電工代表取締役小林幸男殿ご

逝去

六月二六日 (有)渡部電気工業代表者渡部治殿ご

母堂渡部ソノ殿ご逝去

六月三十日 (株)北幸電建代表者佐藤幸弘殿ご尊

父佐藤雪夫殿ご逝去

七月 一日 (有)西澤電気代表者西澤幸財殿ご尊

父西澤喜代志殿ご逝去

八月 三日 日興電気(株)代表者林一夫殿ご母堂

林歳子殿ご逝去

九月十五日 (有)奥電機工事代表取締役奥善守殿

ご逝去

第十一回

大レクリエーション開催

恒例の大レクリエーション大会が七月六日（日）に開催された。一昨年は雨で中止、昨年も雨でグリーンピア大沼の体育館で行なったが、今年は皆の願いが通じたのか、好天に恵まれ三年ぶりの屋外の開催となった。

参加人数も昨年以上で四〇〇名近くなり、青空と太陽のもと屋外で行なう楽しさが盛り上がり、発展してより充実したレクリエーションを予想させながら午前十時の開会式を迎えた。

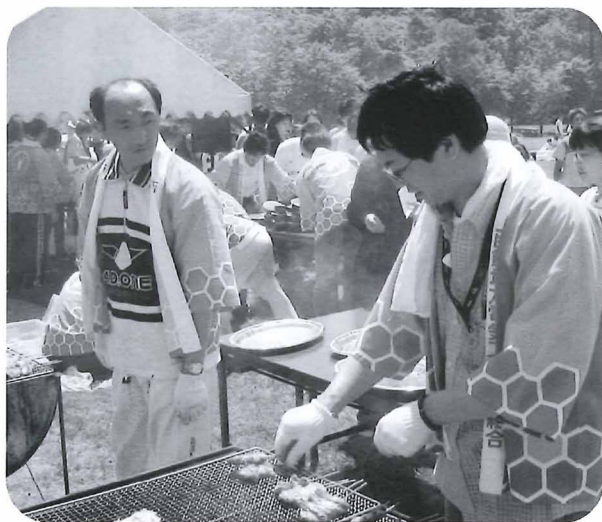
大倉青年部長の開会宣言、大会長の吉田理事長の挨拶、来賓の北電函館支店柳井営業部長、井田範行函館市議会議員の両氏より祝辞を頂いた。

続いて全員、ラジオ体操で身体をほぐした後、ジャンケン大会を皮切りに各競技及びゲームが始まった。

〇×クイズで全員頭の体操をした後、いよいよ各支部対抗キックベース競技に入った。昨年の綱引き以上に各支部の選手は熱が上がり、好プレー、珍プレーの連続に拍手、歓声、笑いの連続であった。激戦の末準決勝進出は東支部、北支部、赤川支部、電材チームとなり午後の準決勝、決勝を待つ事となった。その後、子供対象の紅白玉入れ、借物ゲームと続き参加者全員かなり盛り上がった所で昼食時間となった。

午後はビンゴゲームから始まり、続いてキックベースの準決勝を行ない東支部と赤川支部が勝ち残った。その後、子供綱引き、女性対象の椅子取りゲームを行ない、いよいよキックベースの決勝が行なわれ熱戦を展開したが、昨年の綱引き大会準優勝の雪辱に燃える東支部が勝ち優勝の栄冠に輝いた。熱戦の余韻が残るなか最後の大抽選会が行なわれ、歓声と溜息が交差し

ながら今年の大レクリエーションも終わりに近づいた。閉会式では吉田理事長よりキックベース大会優勝の東支部と準優勝の赤川支部に各々理事長杯を手渡した後、実行委員長の佐藤副理事長が、大会が盛会に終った事と準備に苦労された青年部へのねぎらい、協賛して戴いた北海道電力と各電材会社への御礼の挨拶を述べ無事閉会となった。



恒例の「函館港まつり」は天候不順の中、八月一日（金）から五日間開催された。一日には道新全国花火大会が盛大に開催され、夜空に一万発が色とりどりに打ちあがり、市民・観光客約八万人が酔いしれ、五日間の祭りが開幕した。当組合も例年通り「ワッショイはこだて」十字街コースに参加する事となり、準備に入った。今年は山車に使用する車輛（4ト平ボディ）がなかなか手配できずに苦労しましたが、当組合員の紹介で何とか確保できました。青年部並びに各組合員のボランティアの力を借りて、山車（ピカチュウ）の電飾、その他の飾り付け、放送機材の調整をして完成にこぎ付けることが出来ました。



パレード当日午後六時頃より例年通り銀座通りに組合員とその家族、資材問屋の社員、青年部諸君等々、色鮮やかなハッピを着用した参加者百三十五名が集合した。参加者は年々若がえり今年には組合員子女の友達も多数参加した。（聞く所によると東京の美容学校の



山車や高所作業車の取付撤去に青年部の諸君始め、ご協力をいただいた組合員の皆様、又協賛いただいた間屋メーカー各社に対して厚く御礼を申し上げます。

生徒達）軽めの食事と景気づけの飲物を摂り、二、三回練習して出番を待った。ピカチュウの山車を先頭に八列縦隊が青年部諸君扮する「電線マン」に続き、毎年お馴染みの電線マン音頭は大変好評で、歓声や拍手、なかには飲物の差し入れを受け大変な盛り上がりを見せた。駅前を右折して大門方面の沿道には観客が溢れ、アーケードの上から紙吹雪が舞い、盛んな拍手と声援の中無事パレードは祇園通りで解散となった。場所を移しロイヤルホテルにて直会を行い、軽食・ビール・ジュース等で和気藹々にごし、最後に豪華景品の抽選会で例年になく盛り上がりを見せ、本年のパレード参加は盛会裡に無事終了しました。

函館港まつり
ワッショイはこだて

組合支部だより

福島支部ボランティア活動の実施

福島支部では昨年に引き続き、支部活動の一環として、三月二十一・二十二日に管内四町（木古内町、知内町、福島町、松前町）の独居老人宅並びに身障者宅の電気設備無料点検を奉仕活動として実施致しました。当日は、四町の組合員が分担してそれぞれの地区を担当し、約六〇軒を点検した。

今回の活動では、各世帯の絶縁測定のほかコンセントやスイッチ周りなどの点検、切れた蛍光灯や電球の無料交換、照明器具の清掃、タコ足配線の改修を行い漏電や感電のないよう補修致しました。

今年の奉仕活動も、老人の方々に大変喜んでいただき、当支部では来年も続けていきたいと思っております。

福島支部長 繁田憲宏



赤川支部研修旅行

赤川支部では六月二〇日より二泊三日で研修旅行を行いました。今回の研修旅行は平成十六年四月より函館地方電気工事協同組合の定款変更による支部定数の変更により、支部員が入れ替わることになるので、現在在籍支部員での記念旅行でした。

行く先は東北地方、仙台山形方面です。支部員三十九社中十八社、組合事務局より佐藤事務局長に参加していただき、総勢十九名で出発です。参加者の中には八戸からの東北新幹線に乗りした経験の無い人が殆どで、今回の研修旅行の目的の一つにもなっていました。当日午前十時十五分に函館駅改札口に集合、奇しくも当日は旧函館駅最後の営業日でしたので旧改札口で記念撮影をしたり、旅行へ行く待合の時間が盛り上がる時間になりました。十時四〇分八戸までの特急『白鳥』に乗り、十二分の乗り継ぎ時間を経て東北新幹線『はやて』に乗り一時間十八分で仙台に到着しました。仙台近郊の名湯『秋保温泉』、老舗『岩沼屋』の送迎バスで気分はすっかり温泉ムードとなりました。そこで楽しい楽しい一夜を過ごしました。

翌二十一日、八時三〇分に東北美人バスガイドの出迎で山形県名所巡りのツアーに出発しました。近くの酒屋で飲み物を仕込み、最初に行った所は天童将棋工房でした。将棋の駒の産地だけあり一セット数千円から数十万円、名のある名人の製作したものは二百数十万円と、鑑定団に出せそうな展示品もありましたが、それはそれ早々にさくらんぼ観光果樹園へ向かいました。初夏のすがすがしい気候の中、産地ならではの生きの良い旬のさくらんぼを味わいました。今回旅行の目玉『最上川船下り』での昼食、(昔の)娘船頭さんの舟唄を聞きながら約一時間の船旅です。切り立った最上川兩岸の絶景を見ながら、そして川風を受けながら飲むビールと食事に満足し船をバックに記念撮影しました。その後バスは一路西へ向かって日本海へ、鶴岡市内の鶴岡酒造資料館で見学、試飲してお土産を買

って、最後の見学地山寺へ向かいました。試飲の日本酒も手伝って、ぐっすり眠ってちょうど到着、体力のある有志十二名ほどが山寺の石段に挑戦しました。バスは仙台市内へ、駅前に程近いホテルに着いて仙台名物牛タン専門店での宴会、その後は帰るホテルの場所の確認をして、ネオンの街に散会しました。

翌日は仙台市内で午前中の自由時間となり各自タクシーで観光したり、お土産の購入などで時間調整して、仙台発十二時三十分で一路函館へ向かいました。五時三十一分、昨日オープンしたばかりの新函館駅に到着、無事研修旅行を終えることが出来ました。

赤川支部長 大鎌哲雄



平成十五年度 安全大会

七月三十日(水) 組合三階大会議室において函館地区の安全大会に組合員一〇六名が参加して開催された。吉田大会長の挨拶では無事故、無災害を呼び掛け、特別講話で函館労働基準監督署、加藤峰英次長、北海道電力榎函館支店、配電グループ正源悌二副長、同じく北海道電力榎函館支店鈴木雅子産業医スタッフより各々の立場での安全・災害・衛生について指導を行ない、終わりに函館電設榎松本剛社長の安全宣言で閉会となった。

又福島支部は七月二十九日(火) 十四名、江差支部も同日二十一名、八雲支部は九月二十四日(水) に各北電営業所の会議室において開催された。



函館工業高校電気科生徒インターンシップ現場実習受け入れを実施

北海道では高等学校におけるインターンシップの推進のため、各支庁管内を「地域人材育成キャンパス」と位置付け、産学官の連携のもと、高等学校と地域の企業などとパートナーシップの確立を図り、情報の共有・啓発を通じ相互に有益・多様な取組みを進めております。道立高等学校では、職業学科の生徒は全員インターンシップを経験させるため、高等学校長は行政機関、経済団体、地域の事業所等により構成される「地域パートナーシップ推進会議」を開催し、インターンシップの実施に取り組んでおります。

この度、函館工業高校より当組合に対し電気科生徒のインターンシップ受け入れの要請があり、当組合としても業界の将来の人材育成のため協力することになり組合員に受け入れの要請をしたところ、十四社から協力の申し入れがありました。

九月十、十一日に電気科生徒三十九名のインターンシップが実施され、初日は七飯発電所、電源開発電力所、大野変電所などの各施設を見学。十一日は朝組合会議室に集合し、現場実習に先立つ安全講話とヘルメット、服装等のチェックをした後二、四人ずつに分かれ組合員十四社の各現場で実習を行なった。

インターンシップは今後毎年実施される予定になっており、この活動が生徒たちの勤労観や社会性の育成に役立ち、しいては当業界の将来を担う人材育成に繋がることを願います。

最後に、業務ご多忙の中ご協力を頂きました組合員の皆様には心より厚くお礼申し上げます。

ご協力を頂いた組合員

- 大鎌電気㈱
- 樺電工業㈱
- 協同電気通信㈱
- 佐藤電気工事㈱
- ㈱サントウ工業
- ㈱新営電気設備
- 函館拓北電業㈱
- タマツ電機工業㈱
- ㈱対馬電設
- ㈱富岡電気工事
- ㈱外山電工
- 日興電気㈱
- 函館電設㈱
- ユタカ電機㈱



平成十五年度 主任電気工事士研修会

平成十五年度主任電気工事士研修会が三月二十日(木)ホテル函館ロイヤルを会場として開催された。

この研修会は各事業所の主任電気工事士を対象に一年おきに実施され、今回は一八一名が受講した。

なお、受講者には後日受講証を発行してあるので、電気工事業法立入検査の際に提示して下さい。

主催 北海道電気工事業工業組合

函館地方電気工事協同組合

講師 北海道経済産業局電力・ガス事業部施設課

施設係長 長尾 洋様

北海道渡島支庁経済部商工労働観光課

指導保安係長 中澤文男様

北海道電力㈱函館支店営業部配電グループ

副 長 正源悌二様

㈱北海道電気保安協会函館総括支部

支部長代理 石川隆司様



引込線工事士 無墜落昇降柱法訓練

引込線工事士を対象とした無墜落昇降柱法訓練が六月十日(火)に北電旧資材管理所跡地で実施された。

当日は、今年度新たに資格を取得した二十二名を含む一四名が午前・午後の部に分かれ、ビデオによる昇降柱の基礎知識を学んだ後、模擬電柱を使用しての実技訓練が行なわれ全員熱心に受講した。

業務多忙の中、講師を務めて下さいました北電函館支店配電グループの皆様には誌上をかりて厚くお礼申し上げます。

又、八雲支部(五十二名受講)、江差支部(十一名受講)においても北電各営業所の協力を得て実施されました。

(引込線工事士には安全技能講習の受講が義務づけられており、更に五年(平成十四年より三年から五年に変更)ごとの再講習を受けなければならない事になっております。

正当な理由がなく受講を怠った場合は認定の取消しを受けますのでご注意ください(ます。)



第二種電気工事士試験 受験準備講習会

平成十五年度の第二種電気工事士試験は、筆記が六月八日、技能が七月二十七日に実施された。

当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り開催した。

◎筆記講習 六月四日～六日(午前九時～午後五時)

	四日(水)	五日(木)	六日(金)
午前	法規(大鎌)	配電理論(中田)	設計製図(酒井)
午後	理論(中田)	施工鑑別(酒井) 材料機器(大鎌)	試験(酒井)

◎技能講習 七月二十三日～二十五日(午前九時～午後五時)

	二十三日(水)	二十四日(木)	二十五日(金)
午前	資料選別(酒井・大鎌)		
午後	単位作業(酒井・對馬・千秋)		

受講者は筆記二十五名、技能二〇名で、国家試験の結果合格率は、筆記五六・〇%(全国平均五七・〇%)技能八五・七%(全国平均五八・〇%)で、特に技能試験は全国平均に比べて極めて高い合格率であった。講師の皆様には大変ご多忙のところご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

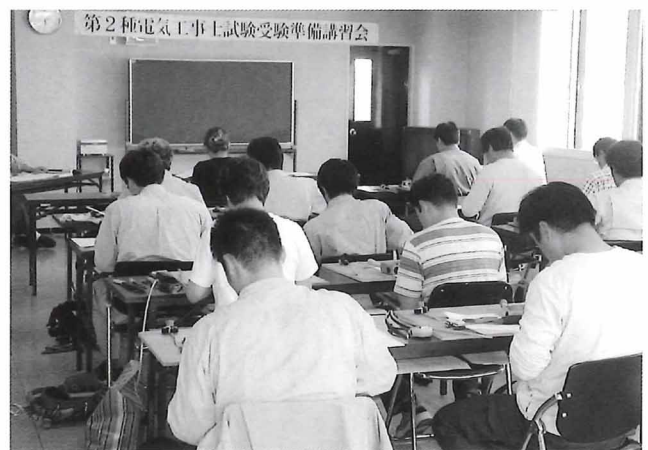
講師各位 酒井 好一氏(三立電気㈱)
大鎌 哲雄氏(大鎌電気㈱)
對馬豊四郎氏(㈱對馬電設)
千秋 富夫氏(㈱千秋電気)
中田 進氏

第一種電気工事士

定期講習実施

電気工事士法第四条の三の規定による第一種電気工事士定期講習が、昨年までの(財)電気工事技術講習センターに替わり独立行政法人製品評価技術基盤機構の主催により、七月十五日に函館北洋ビルにおいて開催され一三九名が受講しました。

ご承知の通り、第一種電気工事士は五年毎の定期講習が義務づけられており、受講しない場合は法律に違反することになり、電気工事士法第四条第六項の規定により免状の返納を命ぜられることがありますので必ず受講するようにご注意ください。



おめでとうございます

電気保安功労者の表彰

◎北海道経済産業局長表彰



(営業所の部)
榊山電気工業

上戸 優氏

去る七月二十九日、榊山電気工業（代表取締役 上戸 優）殿が札幌市の共済ホールで開催された北海道電気安全大会において表彰されました。これは、電気安全について永年にわたり保守保安の運営ならびに教育が十分に行なわれており、他の模範として認められたもので、普段の努力と功績の賜とお慶び申し上げます。

青年部だより

通常総会

平成十五年度通常総会を四月五日午後六時よりホテルテトラで行いました。最初に大倉部長が『六月十三日の青年部創立二十周年記念事業の実施、組合事業に対する協力、電気元気キャンペーンの推進など、今年もいろいろ事業があります。とくに二十周年事業は、青年部員の活発な活動で成功させよう』と挨拶しました。次に議題に入り、十四年度事業報告、決算報告、監査報告、十五年度事業計画案、予算案も無事承認され、更に今年は役員改選があり左記のとおり新役員も決まりました。最後に組合の吉田理事長より『この不景気の世の中、これからの電気工事業界は若い青年部

部員の力で乗り切って欲しい』との閉めの言葉で通常総会を無事終了した。

青年部十五年度役員

部長

大倉 直（大倉電気㈱）

副部長

伊東照勝（南丸伊イトウ電気商会）

理事

松本 剛（函館電設㈱）

理事

松本則之（榊山電気工業）

理事

洪田重則（三洋電工㈱）

理事

見上武之（函館拓北電業㈱）

理事

加賀広一（加賀電気㈱）

理事

土谷禎宏（日東電気工事㈱）

理事

松橋芳一（南松橋電気）

監事

石川 修（榊山電気設備）

函館青年部創立二十周年式典

函館地方電気工事協同組合青年部の創立二十周年記念式典が、平成十五年六月十三日ベルクラシック函館を会場として左記の通り開催されました。

記念講演会（四時～五時）

榊山観光バスの森幸子様を講師に、函館ならではのことで創りと題して記念講演会が開催されました。多数の参加者があり、講師のバスガイドの経験から函館ならではのエピソード・失敗談など色々話して頂き、地元の人でもためになるお話でした。

最後に、副部長の松本より花束が贈呈され、一時間の記念講演が終了致しました。

式典まで時間があり、皆さんロビーや講演会場にて休憩、久しぶりに会った青年部OBなど話に花が咲いていました。

二十周年記念式典（六時～八時）

全道各地の青年部役員、全道青年部OB、ご来賓の北電、電材問屋、組合役員、当組合青年部OB、部員など合わせて一〇八名が出席、始めに大倉部長より

『昭和五十三年八月発足以来二十周年青年部活動を出来たのも、親会の理解と歴代部長並びにOBの方の情熱ある活動のおかげです』と感謝の言葉を述べ、さらに『今業界は大変な時代となっておりますが、より一層横のつながりを持ち青年部が率先して元氣・頑張ることが業界の発展になると信じ努力したいと思います。これからもどうぞ青年部をよろしく願います』と挨拶があり、次に吉田理事長よりの挨拶では『この不況の中、次の世代となる青年部に期待すると共に、若い力と斬新な行動力、豊かな魅力ある業界が必要であり、今までにまして更なる飛躍を遂げられるよう』とエールを頂きました。来賓挨拶では北電様よりお祝いのことばを頂き、道工組青年部岡本会長よりは『全道青年部の4番目として発足以来二十年、幼年期から青年期となり、これから自立した青年部活動が求められることとなるが、元気に青年部らしく活動することが電気工事業界の活性化の源になると思う。また全道青年部が横のつながりを持ち勉強し成長し合う活動を目指していこう』と祝辞を頂きました。

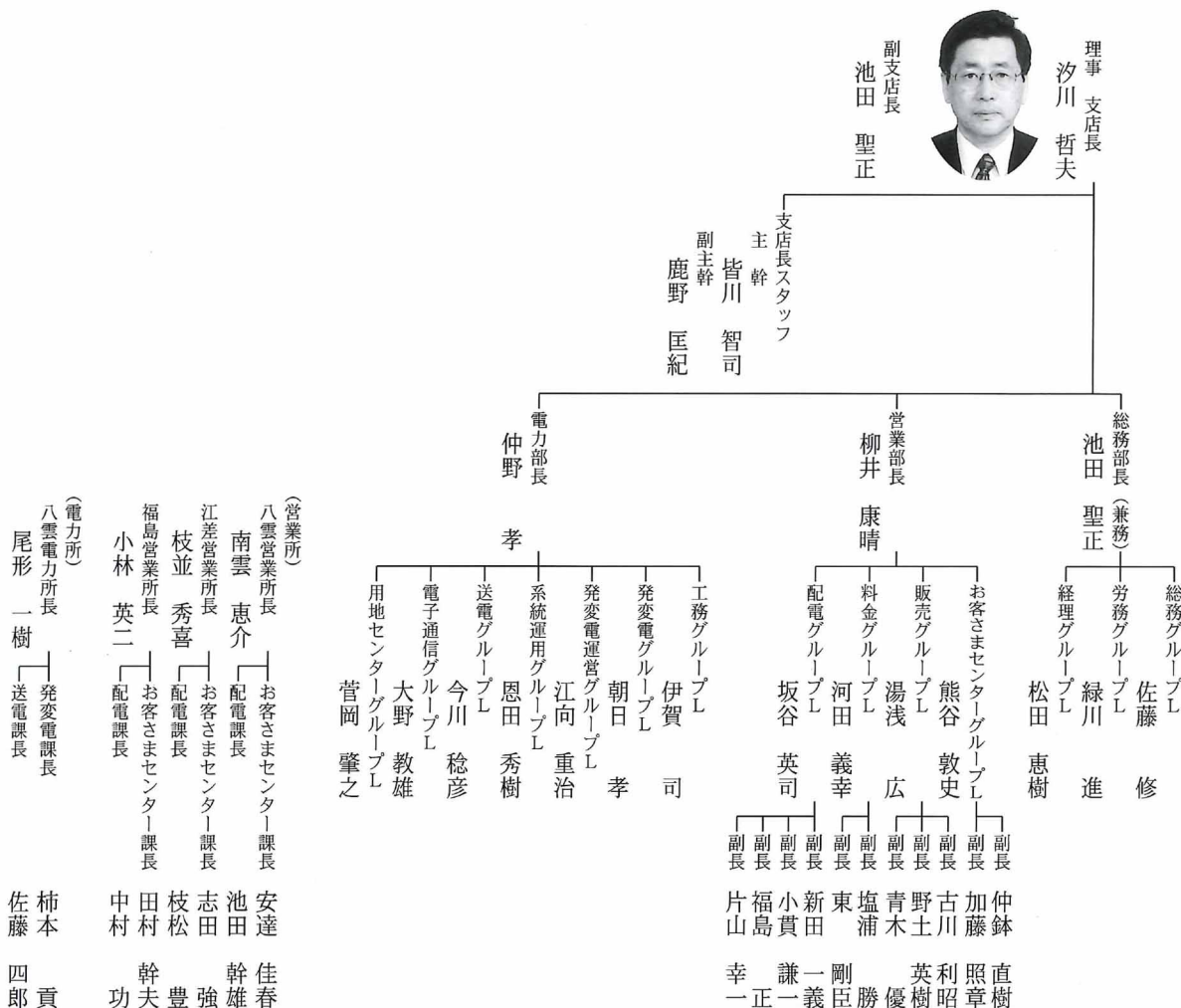
初代平沼部長の乾杯で祝宴に入り、歴代部長感謝状贈呈では、初代平沼・二代目玉津・三代目故工藤・四代目矢本・五代目對馬前部長にOBを代表して頂き、感謝状を贈呈致しました。

祝宴中はアトラクションとして、教育大のモダンジャズダンス部の皆さんに出演してもらい大変好評でした。皆さん話も盛り上がり、式典も最後、酒もまわった所での全道各単協青年部挨拶、皆さんの調子で盛り上がりつつの挨拶で無事終了致しました。

お陰様をもちまして式典を無事挙行了きました事は、皆様のご支持の賜物と心より感謝申し上げます。この二十周年を契機と致しまして、青年部員一同よりいつそうの精進を致す決意でございますので、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

青年部副部長 伊東照勝

北海道電力株式会社函館支店組織図 (平成15年9月末現在)



編集後記

○今年の長期天気予報は大幅にはずれた様です。昔に比べて気象衛星で観測しコンピュータで解析したその予報でも自然の大ききにはかなわないということでしょうか。

全国的に夏は冷夏で九月になってから真夏日が続いている様です。北海道にとつては冷夏と言えは米が「不作」と十年程前のように米不足が心配されている昨今です。又八月には台風十号、九月には十四号と二度も北海道に上陸し、日高・十勝方面等に大変な被害をもたらし、死傷者も出た様です。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

経済は株価も少し上がり景気の上向きが報道されていますが、北海道にとつては一次産業が冷夏の影響を最小減になること、SARSの発生で落ちこんだ台湾・中国・韓国等の観光客を呼び戻すことが当面の経済対策になる様に思われます。また十一月頃と伝えられている北海道新幹線の着工問題が討議されるそうですが、函館市民としては、是非とも青函同時開業の実現を熱望しています。関係される方々のもうひと頑張りをお願い申し上げます。

業界は以前として厳しい状況には変わりありませんが、秋から冬に掛けて作業環境も悪くなると思いますが、安全作業で無事故で今年が終われます様お願いします。

○遅くなりましたが今春行なわれた統一地方選挙の結果、当組合の中から八雲町長に八雲支部の山内尊洲氏、恵山町議に中渡島支部の坪光雄氏、八雲町議に館脇渉氏と三名の方がみごと当選されました。誠にめでとうございます。山内氏は当組合にとつては初の町長と言うことで今後は健康に留意され御活躍される事をお祈り申し上げます。

あしたの光で“ごこちよい”を作ります。

東芝ライテック株式会社

北海道電材営業部函館営業所

☎ 040-0062
函館市大縄町二十二番十四号
電話 四一-一二二四一



快適を科学します

松下電工株式会社

函館出張所

☎ 041-0824
函館市西桔梗町五八九番地一〇七
電話 函館 四九-一五二五

電気設備機器資材の総合卸商社

大興電機株式会社

TA/KO

本社 ☎ 041-0815
函館市西桔梗町五八九番地一三二五
電話 函館 代 四九-一六二二
一通商品 ☎ 041-0851
函館市本通一丁目二五〇
セブタール ☎ 041-0851
電話 函館 五-一六〇三〇
営業所 ☎ 049-3104
山越郡八雲町内浦町三三四一五
電話 〇三三六三-三二六九

未来環境を語る・造る

株式会社 エミヤ

函館営業所

☎ 041-0811
函館市富岡町二丁目四一-一七
電話 四三-三〇一一(代表)
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧

電気工事材料
音響通信機器
総合商社

石垣電材株式会社

函館営業所

本社 ☎ 060-0006
札幌市中央区北六条西一丁目一番地
☎ 〇一一-二二二-一九二二(代)
支社 ☎ 053-0006
苫小牧市新中野町一丁目三番二二号
☎ 〇一四四-三四一四三三七番(代)
函館営業所 ☎ 040-0074
函館市松川町五番十号
☎ 〇一三八-四五-五二二〇番(代)

松下電工(株)代理店
日立電線(株)特約店

北進商事株式会社

☎ 040-0021
函館市市場町十九番二十二号
電話 五五-一二二〇五
FAX 五五-一三七四一

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社

函館営業所

☎ 040-0072
函館市亀田町十三番八号
電話 四〇-一〇八〇〇
本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路



TANAKA CO., LTD.

電設資材総合卸

有限会社 アイワ電材

☎ 041-0824
函館市西桔梗町五二四番十五号
TEL 〇一三八-四九-一三三三六
FAX 〇一三八-四九-一三〇三〇

